

解答

一

- 問一 ① 判明 ② 挙動 ③ 多面 ④ 密接 ⑤ 後者

問二 オ

問三 ウ

問四 エ

問五 イ

問六 イ・エ

問七 相手をだますことを意図し、自分が偽だと信じることを相手に真だと信じさせようとして言葉を発すること。

問八 先生は生徒たちをだますことを意図したのではなく、笑わせようとして言葉を発したのだと考えられるから。

二

問一 a ウ b イ

問二 A ア B ウ C イ D オ

問三 エ

問四 自身の手で息子の名を墓石に刻まなければならない、悲しみに打ちひしがれている。

問五 オ

問六 父の死という現実をずっと受け入れられずにいたが、嵩のスケッチを見たことで生前の父の姿が鮮明に蘇り、

父の愛情を再確認するとともに、父は帰ってこないということを実感して、悲しみをこらえきれなくなったから。

問七 エ

三

i 問一 ① C ② B ③ A

問二 木の前のベンチに座っている少年のとなりで、その少年の飼っているねこがねむっている。

ii ④ ウ ⑤ オ ⑥ エ ⑧ ア ⑩ イ